

アドミッション・ポリシー

大学院自然科学研究科

博士後期課程においては、専門分野に関する先端的な知識・技術や専門分野以外の基礎的学力を融合的に駆使して、豊かな創造性、独創的な課題設定能力、深い洞察力や高いコミュニケーション能力により、科学・技術を飛躍的に発展させたり、未知の学術領域を切り拓いたりする意欲にあふれた人を、国内外に広く募集します。そして、課題設定能力や課題解決能力を評価する入試により選抜して受入れます。

【数理物理科学専攻】

本専攻では、自然科学に強い興味と深い専門的知識をもち、自らの研究を展開でき、自然科学の発展に貢献できる人材の養成を目的としています。このような観点から本専攻では、確固たる知識と真理の探究への情熱をもち、学問に精進する強い意志をもつ者を求めます。

【地球生命物質科学専攻】

地球科学、生物科学、化学における基礎研究から得られる知識は、知の源泉として重要であり、人類共通の財産です。一方、現代社会には地球規模の課題が山積しており、その根本的解決にはこれらの分野の知識を総合的に活用することが必要です。本専攻では、これら3分野の基礎的かつ学際的な研究を推進し、その知識を科学と社会の発展のために役立てることに強い意欲を有する者を求めます。

【産業創成工学専攻】

本専攻では、数学・物理学・工学を含む自然科学の専門知識を用いて技術開発や産業創成を目指す人を求めます。このため、研究者・技術者としての倫理観を有し、広い視野からの問題探索・解決能力や国際的なコミュニケーション能力を持ち、最先端の技術を集約した新たな産業や新規事業を創成することに強い意欲を持っている人を望みます。

【応用化学専攻】

本専攻では、広く機能性分子および材料の解析と創製の基礎となる素養を有し、本専攻が対象とする研究分野での研究活動に対して強い関心を有する人物を受け入れます。

【生命医用工学専攻】

本専攻では、豊かな教養と高い倫理意識を持ち工学の基礎知識を修得し、医療、福祉、介護の諸課題を工学的手法により解決して人類の幸福に貢献しようとする意欲がある学生を求めます。